

ギ酸はんだ付けと故障解析

京都実装技術研究会では、本年度第3回例会として、前半は「みる」ということをテーマに、ギ酸はんだ付け過程とマイグレーションやボイドの形成過程を動画で紹介します。

ギ酸を用いたはんだ付けは、フラックスフリー、洗浄不要の可能性があり、LEDやSiCなどの実装に有効と言われています。

また、難燃剤として多用されている赤リンが原因となるエレクトロケミカルマイグレーション（イオンマイグレーション）によるデンドライト成長の様子やはんだ付け時に発生するガスによるボイドの形成過程を動画観察した結果を報告頂きます。

後半では、故障解析を行う上での留意点や身近な電子機器の不具合解析事例も講演いただきます。

講演後には講演者による無料相談会も開催します。

さらにその後、会員交流会の開催を予定しておりますので、あわせてご参加ください。ご参加のご検討をよろしくお願いいたします。

- ◇日時 令和元年9月6日（金） 13:00 ~ 17:00
- ◇場所 京都府産業支援センター（京都府中小企業技術センター）5階 研修室
- ◇講師 山陽精工株式会社 SMT事業 西室 将 氏
日本電気株式会社（NEC）信頼性評価，故障解析担当
洗浄，はんだ付けテクニカルアドバイザー
（実装学会(JIEP)信頼性解析技術委員会副委員長）
田辺 一彦 氏
- ◇内容 ①SMT Scopeの紹介とギ酸はんだ付け実験（西室 氏）
②SMT Scopeを用いた実験例（田辺 氏）
・赤リン原因のECM動画観察
・はんだ付け時のガス発生画像（ボイド）
③故障解析を行う上での留意点（田辺 氏）
④身近な電子機器の不具合解析事例（田辺 氏）
・はんだ付けされたより線の不具合
・OAタップの焼損事故
- ◇定員 60名（先着順・定員になり次第、締め切らせて頂きます。）
※定員を超えた場合のみ連絡します。申込を受付けた場合特に連絡しませんので、当日お越しく下さい。
- ◇参加費 会員：無料 非会員：10,000円/人（当日支払い）
- ◇申込締切日 令和元年9月3日（火）
- ◇問合せ先 京都府中小企業技術センター 応用技術課 電気・電子担当
（京都実装技術研究会事務局）
TEL 075-315-8634 FAX 075-315-9497
E-mail jisso@kptc.jp
〒600-8813 京都府京都市下京区中堂寺南町 134
- ◇申込先 同上（できる限りメールでお願いします。）

京都府中小企業技術センター 応用技術課 電気・電子担当 宛

E-mail (jisso@kptc.jp) FAX 075-315-9497

お申し込みは、できる限りE-mailでお願いします。

京都実装技術研究会 令和元年度 第3回例会			
会社名			
連絡 担当者	所属		
	氏名		
	E-mail		
	電話番号		
参加者	所属	氏名	交流会参加
			する・しない

※ 申込書にご記入いただいた個人情報は、本研究会受講者名簿として利用します
また、講演内容調整のため会社名および所属情報のみ講演者に提供します

メールセキュリティなどの理由により、添付ファイルが送りにくい場合は、各項目をメール本文に記載頂いても結構です。